

第一号の三書式

<p>(取扱庁の住所)</p> <p>(取扱庁名)</p>	<p>領 収 済 通 知 書</p> <p>会計年度 取扱庁番号 会計番号 主管又は所管番号 送付件数 金額</p> <p style="text-align: right;">年 月 日</p> <p style="text-align: right;">日本銀行 (何店) 印</p>	
<p>(住所)</p> <p>(氏名)</p>	<p>納付書番号 統轄店コード 官署コード</p> <p>納付金額 取扱金融機関コード 照合コード</p>	<p>作成年月日 領収日付 科目コード 識別番号 四法 手続種別</p> <p>年度 帳票コード</p>
<p>(住所)</p> <p>(氏名)</p>	<p>納付書番号 統轄店コード 官署コード</p> <p>納付金額 取扱金融機関コード 照合コード</p>	<p>作成年月日 領収日付 科目コード 識別番号 四法 手続種別</p> <p>年度 帳票コード</p>
<p>(住所)</p> <p>(氏名)</p>	<p>納付書番号 統轄店コード 官署コード</p> <p>納付金額 取扱金融機関コード 照合コード</p>	<p>作成年月日 領収日付 科目コード 識別番号 四法 手続種別</p> <p>年度 帳票コード</p>
<p>(住所)</p> <p>(氏名)</p>	<p>納付書番号 統轄店コード 官署コード</p> <p>納付金額 取扱金融機関コード 照合コード</p>	<p>作成年月日 領収日付 科目コード 識別番号 四法 手続種別</p> <p>年度 帳票コード</p>

付表

<p>(住所)</p> <p>(氏名)</p>	<p>納付書番号 統轄店コード 官署コード</p> <p>納付金額 取扱金融機関コード 照合コード</p>	<p>作成年月日 領収日付 科目コード 識別番号 四法 手続種別</p> <p>年度 帳票コード</p>
<p>(住所)</p> <p>(氏名)</p>	<p>納付書番号 統轄店コード 官署コード</p> <p>納付金額 取扱金融機関コード 照合コード</p>	<p>作成年月日 領収日付 科目コード 識別番号 四法 手続種別</p> <p>年度 帳票コード</p>
<p>(住所)</p> <p>(氏名)</p>	<p>納付書番号 統轄店コード 官署コード</p> <p>納付金額 取扱金融機関コード 照合コード</p>	<p>作成年月日 領収日付 科目コード 識別番号 四法 手続種別</p> <p>年度 帳票コード</p>
<p>(住所)</p> <p>(氏名)</p>	<p>納付書番号 統轄店コード 官署コード</p> <p>納付金額 取扱金融機関コード 照合コード</p>	<p>作成年月日 領収日付 科目コード 識別番号 四法 手続種別</p> <p>年度 帳票コード</p>
<p>(住所)</p> <p>(氏名)</p>	<p>納付書番号 統轄店コード 官署コード</p> <p>納付金額 取扱金融機関コード 照合コード</p>	<p>作成年月日 領収日付 科目コード 識別番号 四法 手続種別</p> <p>年度 帳票コード</p>

備考 第一号の二書式の備考は本書式に準用する。